

隔週金曜掲載

認定特定非営利活動法人
わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355
E-mail info@wnc.jp URL https://wnc.jp/
編集 志場 久起

わかつく

和歌山を創る新聞

Vol.351
2024.11.29

和歌山を創る新聞「わかつく」
バックナンバー

<https://wnc.jp/works/wakatsuku>

和歌山を創る新聞「わかつく」
バックナンバー PDF 版を掲載
中。スマートフォンからもご覧
いただけます。



わかふるコンサート～和歌山県文化振興財団～

「わかふるコンサート」は、一般財団法人 和歌山県文化振興財団が 2008 年より毎年開催しているコンサート。和歌山在住・出身のアーティストによる、ジャンルを問わない様々な音楽を無料で気軽に楽しめる演奏会です。



過去のコンサートの様子

和歌山県内各地で
「わかふるコンサート」は、一般公募で選ばれた個人・グループのみならず演奏や声楽を披露します。今年度は40組以上の応募の中から選ばれた25組が出演し、北は和歌山市から南は串本町まで紀州を縦断し、あえて普段あまり演奏などが行われない会場である公共施設・文化施設・

古民家などで開催されてきました。
地方でも生の芸術文化に触れる機会を
あらゆるものが都会に集中する現代社会において、「芸術文化」も例外ではありません。地方では都会に比べて、生の文化芸術に触れる機会が圧倒的に少ないのが現状で、特に音楽は展示ができる



いろんなジャンルの音楽が楽しめます

絵画や工芸といった美術と比べて、圧倒的に「生」に触れる機会が少なく、そういった文化的な格差を解消するために、和歌山市以外での開催にも力を入れてきました。
和歌山県文化振興財団では本コンサートの他にも、様々な体験プログラムを提供する「わかやま文化体験教室」「げんぶんDE体験教室」、幼稚園・保育所・こども園・小学校



おでかけコンサートの様子

などに音楽家を派遣する「おでかけコンサート」、クラシック音楽を学ぶ若人達を広く県民に紹介する「和歌山県新人演奏会」など、和歌山県の芸術文化の振興と向上を図るための活動を行っています。

身近で気軽に楽しめる演奏
音楽ホールでのコンサート、特にクラシック系統などの格式の高いコンサートはどうしても演奏する側と聴く側の境界線のようなものがあります。
わかふるコンサートはそういったコンサートと比べ、距離感が近いことも多く、お互いの反応がダイレクトに感じられると双方に好評です。このコンサートでの共演がきっかけでコラボレーションが生まれることもあり、県民のみならず身近で気軽に音楽に触れてもらうとともに、和歌山の音楽家に演奏の場所と機会を提供して

でも演奏する側と聴く側の境界線のようなものがあります。
わかふるコンサートはそういったコンサートと比べ、距離感が近いことも多く、お互いの反応がダイレクトに感じられると双方に好評です。このコンサートでの共演がきっかけでコラボレーションが生まれることもあり、県民のみならず身近で気軽に音楽に触れてもらうとともに、和歌山の音楽家に演奏の場所と機会を提供して

和歌山県出身アーティスト「とっておきの演奏会」
6th
2024
わかふるコンサート
in イオンモール和歌山
入場無料

| | | | |
|----------|--------------|--------------|--------------|
| 和歌山混声合唱団 | 森田美穂 浅井由貴 | 橋本未来 森松愛子 | 渡本基子 反保沙季 |
|----------|--------------|--------------|--------------|

2025
2/1 13:30開演
イオンモール和歌山 3Fイオンホール

【問い合わせ】和歌山県文化振興財団
TEL 073-436-1331 FAX 073-423-8355
【主催】和歌山県、一般財団法人 和歌山県文化振興財団 協力：イオンモール和歌山



わかふるコンサート in イオンモール
2025年2月1日(土) 13:30～
問い合わせ 和歌山県文化振興財団
TEL 073-436-1331 E-mail wacaf@wacaf.or.jp
URL <http://www.wacaf.or.jp>

2024年度 わかやま SDGs パートナーシップ基金 今年度のご寄附を受け付けています

みんなの力で SDGs 達成を！

1 貧困をなくそう
今年度はこども食堂・地域食堂をはじめ、
地域コミュニティの再生につながる活動を応援します

2 飢餓をゼロに
和歌山県内の「こども食堂」は和歌山県調べで81カ所(2024年10月現在・和歌山県調べ)となっており、年々増加中。和歌山県は全小学校区に1カ所、約200カ所のこども食堂の開設を目指して取り組みを進めています。
名称こそ「こども食堂」ですが、子どもだけではなく、保護者、一人暮らしの年寄りなど様々な方が利用できる「地域食堂」としての役割を担う場所が増えており、こども食堂・地域食堂が「地域コミュニティの核のひとつ」を担えるのではないかと期待されています。

3 すべての人に健康と福祉を
一方、住民が集まれる場として、自宅にある不要になった本を持ち寄りみんなで共有し楽しむ「みんなの図書館」、空き家や空き店舗を活用した「みんなの居場所」などといった形で地域コミュニティの再生を目指す取り組みも急速に広がっています。

11 住み続けられるまちづくりを
そこで、今年度のわかやま SDGs パートナーシップ基金では、こども食堂や地域食堂など「食を通じた地域福祉・コミュニティ再生」、みんなの居場所など「コミュニティづくり活動」に携わる団体に対する助成を実施します。現在、この助成金の原資となる基金へのご寄附受付を実施しています。

17 パートナーシップで目標を達成しよう
高齢化の進展だけではなく、高齢人口の減少も始まり、今後の地域の担い手になる現役世代への負担がますます増大することが懸念されています。みなさんのご寄附を、地域コミュニティの再生等に役立てられるよう準備を進めています。ぜひみなさんのご協力をいただきますようお願いいたします。

主な用途

- ▶ こども食堂・地域食堂の運営経費
 - ▶ みんなの図書館・みんなの居場所の運営経費・初期費用として
- 特に、その事業をおこなうことで「地域にどのような効果が期待できるのか」を重視して、審査を実施する予定です。

ご支援の方法

- ▶ 1口 3,000円からクレジットカード決済・銀行口座への振り込みにより受け付けます。右のQRコードからアクセスできます。
- ▶ 本基金へのご寄附は寄附金税制の対象となります。



※ 寄附金控除について
個人の方は、ご寄附いただいた金額から2,000円を差し引いた金額の最大50%が、確定申告により所得税等から控除されます。(例)1万円をご寄附いただいた場合は、最大4,000円が所得税等から控除されます。
法人の場合は損金算入限度額が拡大されます。(例)資本金1,000万円、所得金額1,000万円の場合、一般損金算入限度額約6.9万円とは別に、特別損金算入限度額約33.1万円までのご寄附が損金に算入できます。

【運営】

認定特定非営利活動法人わかやま NPO センター
〒640-8331 和歌山市美園町 5-6-12
TEL 073-424-2223 FAX 073-423-8355 info@wnc.jp <https://wnc.jp/>
【事務所不在時、電話は和歌山県 NPO サポートセンターに転送されます】

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

和歌山駅周辺を ボランティア清掃

| | |
|-----|--|
| 日程 | 12月7日(土) 10:00～11:00 |
| 集合 | 和歌山駅東口 |
| 参加費 | 無料 |
| 内容 | 和歌山駅東口、西口近辺の掃除 |
| 持ち物 | 軍手、飲料(適宜) |
| 主催 | 和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会/和歌山市市民自治振興課 |
| 備考 | 12月6日17時時点で、7日6時～12時の降水確率が50%以上の場合は中止。 ごみ袋・トングは主催者が準備します。 |